

スポニチ 福島

指名あいさつを受けた
(左から)会津北嶺・木口
監督、富山、篠原部長

M育成5位 会津北嶺 富山「下克上魂」はい上がる

一番最後10人目
ロッテから育成5位指名を



れた会津北嶺高・富山紘之進捕手(18)が9日、会津若松市内の同校で指名あいさつを受けた。榎康弘アマスカウトディレクターと担当の松田進スカウトが訪問。球団側から吉井理人監督のサイン入りボールと、ドラフト会議で使用されたIDパスなどを贈られた富山は「めちゃくちゃうれしです」と頬を緩めた。



ロッテ・松田スカウトと握手を交わす富山(左)

「下克上魂」でプロの世界を戦う。指名から2週間が経過し「実感が湧いてきた」と富山。ロッテでは指名された全10選手の中で、一番最後に名前が呼ばれたが、プロのスタートラインは横一線。「体を大きくしながら、早く支配下になって1軍で活躍したいです」。2010年、リーグ3位から下克上日本一を果たした同球団で、はい上がっている。今夏、他選手が

の視察で福島大会を訪れていた松田スカウトは「投球練習中の二塁送球、ゲーム中の盗塁阻止を見て、いいものを持っているなど。凄く気に入りました」。初めて目にした富山のプレーに可能性を感じた。「地肩も強いですが、フットワークも含めて捕手としてゲームメイクできる」とし「体を鍛えながら配球などを学んで(将来的に)1軍の戦力として頑張ってもらいたい」と期待を寄せた。

(後藤 光志)